



☆☆☆令和8年度 沼津視覚特別支援学校☆☆☆

ろくせい 六星だより

第1号 R8.7.1

学校教育目標 『自立する人を育てる』

- 【自立する人とは】
- ・《知》豊かな感性と考えをもつ人
 - ・《心》他者と自分を愛する人
 - ・《体》健康な体を保つ人
 - ・逞しく自らの未来を切り拓く人
 - ・必要な支援を理解し、対話して実現できる人

『自立する人を育てる』

校長 田淵 尚子



令和8年度は、幼稚部2名、小学部10名、中学部8名、高等部本科保健医療科5名、計25名でのスタートとなりました。1学期も3か月が過ぎ、北部保育所との交流、第五小学校・沼津聴覚特別支援学校との3校交流、フロアバレーボール親善試合など、各学部で校外との活動が活発に行われています。

子どもたちは、日々の授業や友達との関わりの中で力をつけていきますが、校外学習や行事のような“特別な経験”は、五感を使って体感し、心に響く学びとなり、大きな成長につながります。

大会に向けて何度も練習したこと、本番で思うようにできず悔しい思いをしたこと、友達を気遣う気持ち、緊張感の中でもやり遂げた喜び、悔しさやうれしさを仲間や先生と分かち合えたこと。楽しいことばかりではない、こうした経験こそが子どもたちの心を育てていきます。

近年、学力の土台となる非認知能力(自制心、意欲、忍耐力など)の重要性が注目されています。これはまさに本校が大切にしている「自立」の考えそのものです。この力は一朝一夕には身につけません。学校での経験に加え、地域や家庭の中での小さな挑戦や、気持ちを受け止めてもらう時間が、子どもたちの成長をしっかりと支えていきます。

私たち教職員は、子どもたちが予期せぬ出来事や不安の中でも落ち着いて向き合い、周囲と対話しながら関係を築き、自分の考えを深めていけるよう、「自立する人を育てる」教育を進めてまいります。そして、御家庭と力を合わせながら、子どもたちの成長を温かく見守っていきたいと考えています。

今年度も、皆様の温かい御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

☆学校の様子をホームページやFacebookで紹介していますのでご覧ください。



沼視ホームページ



沼視Facebook



沼視Instagram



PTAコーナー

今年度は、転入生を中学部に1人、新入生を小学部に2人、中学部に1人、高等部に2人迎えました。
これからよろしくお願いします！



新入生、転入生の入学、転入後の様子を聞いてみました。

視覚支援学校に入学して、早いもので3ヶ月が経ちました。毎朝、「行ってきます」と元気に登校する姿に、親としてもうれしさと頼もしさを感じる日々です。新しい環境にも少しずつ慣れ、毎日たくさんの刺激を受けながら楽しく過ごしています。授業の中で、先生方に温かくサポートしていただきながら、「できた」という自信をたくさん積み重ねています。これからも、先生やお友達、家族と一緒にいろいろな経験をして、世界を広げていってくれたらうれしいです。(小学部)

小学部になり、早3か月が経ちました。毎日張り切ってランドセルを背負って、元気に登校しています。お迎えに行くとマシガントークがスタートし、学校での出来事を楽しそうに話してくれます。その日授業で習って初めてできたことや、初めて挑戦できたことなどを、たくさん教えてくれるのでうれしく思います。できることが増え、毎日驚きの連続です。これからの6年間も周りの人に支えてもらいながら、いろいろなことに挑戦をし、楽しくのびのびと過ごしてほしいです。(小学部)



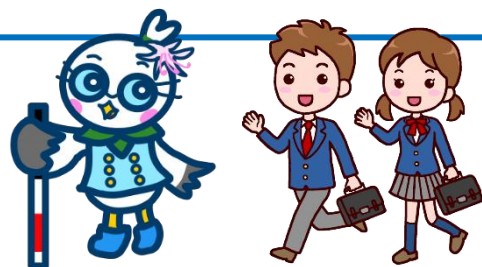
中学部に入り、楽しみも不安も両方あったと思います。お友達のこと、勉強やテストのことなど…。入学してからは新しいお友達もでき、勉強も楽しいと思ってれています。今後成長とともにいろいろなことに直面すると思いますが、私も一緒にがんばっていこうと思っています。(中学部)

4月に転校してきて3ヶ月が経ちました。始めは今までとは違う通学や環境に戸惑うこともあったようですが、先生方や仲間たちが温かく迎えてくださり感謝の気持ちでいっぱいです。新たな学びを楽しみながら、学校生活を過ごしてもらいたいなと思っています。(中学部)



高等部に入学してから3ヶ月が過ぎました。入学したばかりの4月の頃は学校生活や専門的な勉強に慣れていなかったのですが、1か月が過ぎ、少しずつ学校生活や勉強に慣れてきて、日々楽しく過ごせるようになりました。これから国家試験に向けて、勉強を一所懸命がんばっていきたいです。(高等部 本科保健医療科)

久しぶりの学校生活で心配していましたが、自主的に学校に行け、学校での様子など楽しそうに話しているところを見て、とても頼もしく思います。これからも元気に学校へ行き、3年後の国家試験に向け、がんばってくれることを願います。(高等部 本科保健医療科)



これから「日々の積み重ね」を大切に、「楽しみながら」「挑戦」して「がんばって」いきましょう！

学校紹介コーナー

各学部の最近の様子をお知らせします。
新学年が始まって3カ月が過ぎ、笑顔があふれる毎日が輝いています。

幼稚部



「何でも見てみよう、触ってみよう、
やってみよう」

今年度、幼稚部の在籍幼児は年長児2名です。自然の中で、実物に触れて感じたり、味わったりと五感で感じ取る体験活動を大切に取り組んでいます。また、四季折々の素材に触れて感じながら、さまざまな遊びにも取り組んでいます。

幼稚部では北部保育所と月2回程度の交流を行っています。同年代の友達と一緒に遊んだり、集団活動の中で友達と一緒に協力して活動したりする中で、お互いを知り、関わりをより深めていければと思います。

小学部



「六星交流会」

今年度、小学部は2名の1年生を迎え、10名になりました。

5月14日(木)に静岡科学館る・く・るで浜松視覚、するが視覚の小学部と六星交流会が行われました。子供たちは、2校の友達に会えるのをとても楽しみにしていました。

午前中は、3つのグループに分かれ、ミッションに挑戦しました。「演奏ができるポンプはどこかな。」「次はもしもし管でしりとりをしよう。」とグループの友達と協力して館内を回ることができました。

午後は、仲良くなった他校の友達と声を掛け合いながら、自由に館内で遊びました。最後は、「来年の交流で、また友達と会って活動するのが楽しみです。」という声がたくさん聞かれました。



中学部



5月16日(土)名古屋盲学校で行われた「東海地区盲学校親善球技大会」に参加しました。大会では、東海地区の盲学校、視覚支援学校とフロアバレーボールで対戦しました。体育を中心に練習を積み重ねてきた力を発揮すべく、本番はキャプテンを中心に声を掛け合い、最後まであきらめずに戦うことができました。大会後は、六星スポーツdayでも大勢の観客の前でフロアバレーを楽しむ姿を見ることができました。試合には惜しくも負けてしまいましたが、生徒たちにとって大会への出場は貴重な経験となり、次への大きな意欲にも繋がりました。

高等部



マッサージ
奉仕の様子

臨床実習室



本校高等部は、「あん摩マッサージ指圧師国家資格」取得を目指す専門課程です。卒業後は企業就労、病院・治療院勤務、あるいは独立開業など様々な場面で活躍できる治療家を目指し、皆が同じ目標に向かって一丸となって取り組んでいます。

今年度、本校高等部では、5人の成人の方々が学び、日々学習に励んでいます。普通教科の他に、西洋医学・東洋医学などの専門知識を学ぶ座学に加え、臨床実習や地域での施術活動など行っています。地域の方々と直接触れ合う実践的な学びを通じ、卒業後は社会に貢献できるプロの治療家を目指します。

座位のマッサージ



ろくせい 六星スポーツ Day

令和8年
5月30日(土)



選手宣誓



徒競走



くも歩き



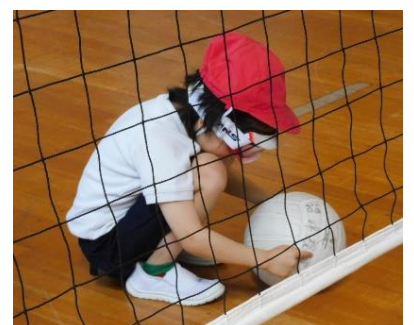
ビーンバッグ投げ

一人一人、得意なことを
発表しました

主役はわたし!!



長縄跳び



フロアバレーボール

たくさんの御声援
ありがとうございました

